

## (3) コミュニティセンター

## 1) 施設概要

## ① 施設一覧

本市では、地域住民の広域的な地域活動の推進を図る拠点施設として、コミュニティセンター2施設を設置しています。

西部コミュニティセンターは西部児童館と、南部コミュニティセンターは小牧南児童館と併設しています。

図表 施設一覧（平成25年度）

名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築 年度 (年度)	構造 (主たる建物)	複合・併設施設	備考
					児童館	
1 西部コミュニティセンター	小牧市大字西之島528番地1	1,550.6	平成17	鉄筋コンクリート	●	
2 南部コミュニティセンター	小牧市大字北外山1187番地	1,845.4	平成20	鉄骨造	●	
合計		3,396.0				

## ② 事業内容

コミュニティセンターでは、従来の行政区単位のコミュニティ活動の枠組みを超えた、より大きなコミュニティを形成する場として、指定管理者と地区住民で構成される運営協議会及び運営協議会加盟団体が協力して様々な活動を実施しています。

<事業内容>

- ・主催事業の開催（運営協議会を中心に行うコミュニティ活動等）
- ・施設の貸出し（運営協議会加盟団体 他）

## ③ 開館時間等

開館時間	休館日	開館日数
午前9時から午後9時	年末年始（12月28日～1月4日） その他臨時休館あり	353日

④ 利用方法及び使用料

申込期間は、利用しようとする日の属する月の3ヶ月前の初日から当日となっています。

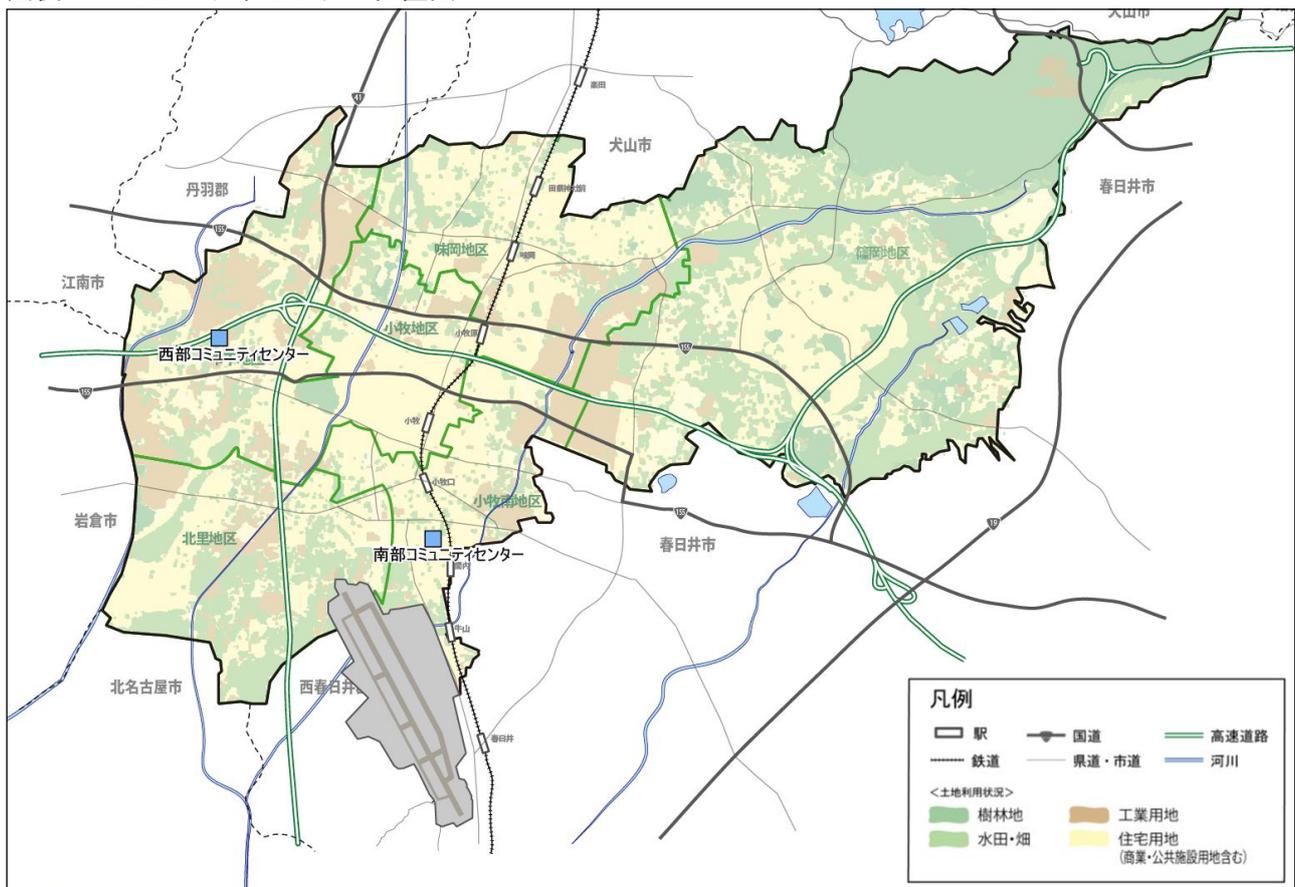
毎月の受付初日のみ午前9時からコミュニティセンターにて抽選を行い、午後1時から電話による仮予約及び他施設での受付を開始します。

受付時間は、午前9時～午後8時まで（休館日を除く）となっています。

使用料は基本的に有料です。

⑤ 配置状況

図表 コミュニティセンター位置図

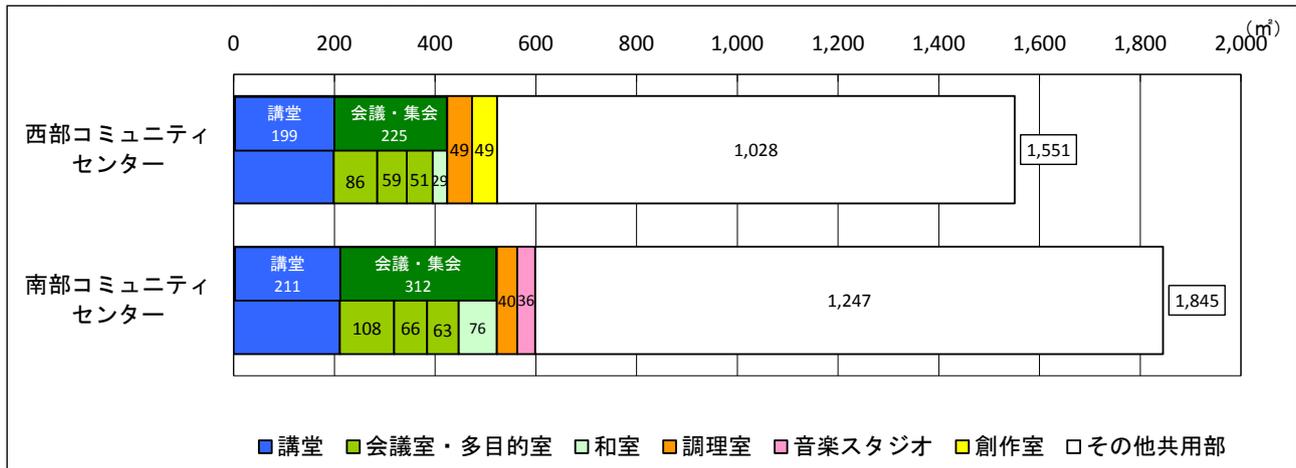


⑥ スペース構成

コミュニティセンターの延床面積は、西部コミュニティセンターは1,551㎡、南部コミュニティセンターは1,845㎡となっています。

西部コミュニティセンターおよび南部コミュニティセンターは、講堂や多目的室、会議室など会議・集会機能を持ったスペースが中心となっています。また、創作室や音楽スタジオといった特色のあるスペースが各施設に設けられています。

図表 スペース構成(平成24年度)



2) 実態把握

① 建物状況

■ コミュニティセンターの建物総合評価結果

平成 25 年度のコミュニティセンターの建物状況について評価を行いました。

No.	施設名	基本情報		①耐震化	②老朽化			③バリアフリー対応					④環境対応		⑤維持管理(H24年度)										
		建築年度	延床面積 (㎡)	耐震改修	築年数	直近の大規模改修	規模改修後または直近の大規模改修年数	エレベーター※1	車いす用トイレ	障がい者用トイレ	車いす用スロープ	自動ドア	手すり	トイレの洋式化	太陽光発電の導入	自然エネルギー・壁面緑化等	環境対応設備※2	維持管理費(千円)	床面積当たり(円/㎡)	光熱水費	建物管理委託費	各所修繕費	光熱水費	建物管理委託費	各所修繕費
1	西部コミュニティセンター	平成17	1,551	—	8		8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	指定管理委託料に含まれるため評価対象外とする							
2	南部コミュニティセンター	平成20	1,845	—	5		5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×								
合計			3,396																						

①、③、④の記載例  
 実施済み：○  
 未実施：×  
 不要：—

※1 手すり・鏡・低い操作ボタン等の設置  
 ※2 節水型便器、高効率照明器具・LED照明、雨水・中水設備  
 ※①の「不要：—」には、耐震診断の結果耐震化が不要な施設と新耐震基準施設のため不要な施設が含まれる。

コミュニティセンター2施設は、特に問題がない施設です。(パターン⑤)

評 価	パターンE <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">問題なし</span>
	・特に問題がない施設 (大規模改修実施済み施設も含む)
該 当 施 設	
	該当施設 西部コミュニティセンター 建築年度 平成17 南部コミュニティセンター 平成20 < 2 施設 >
コ メ ン ト	—

② 利用状況

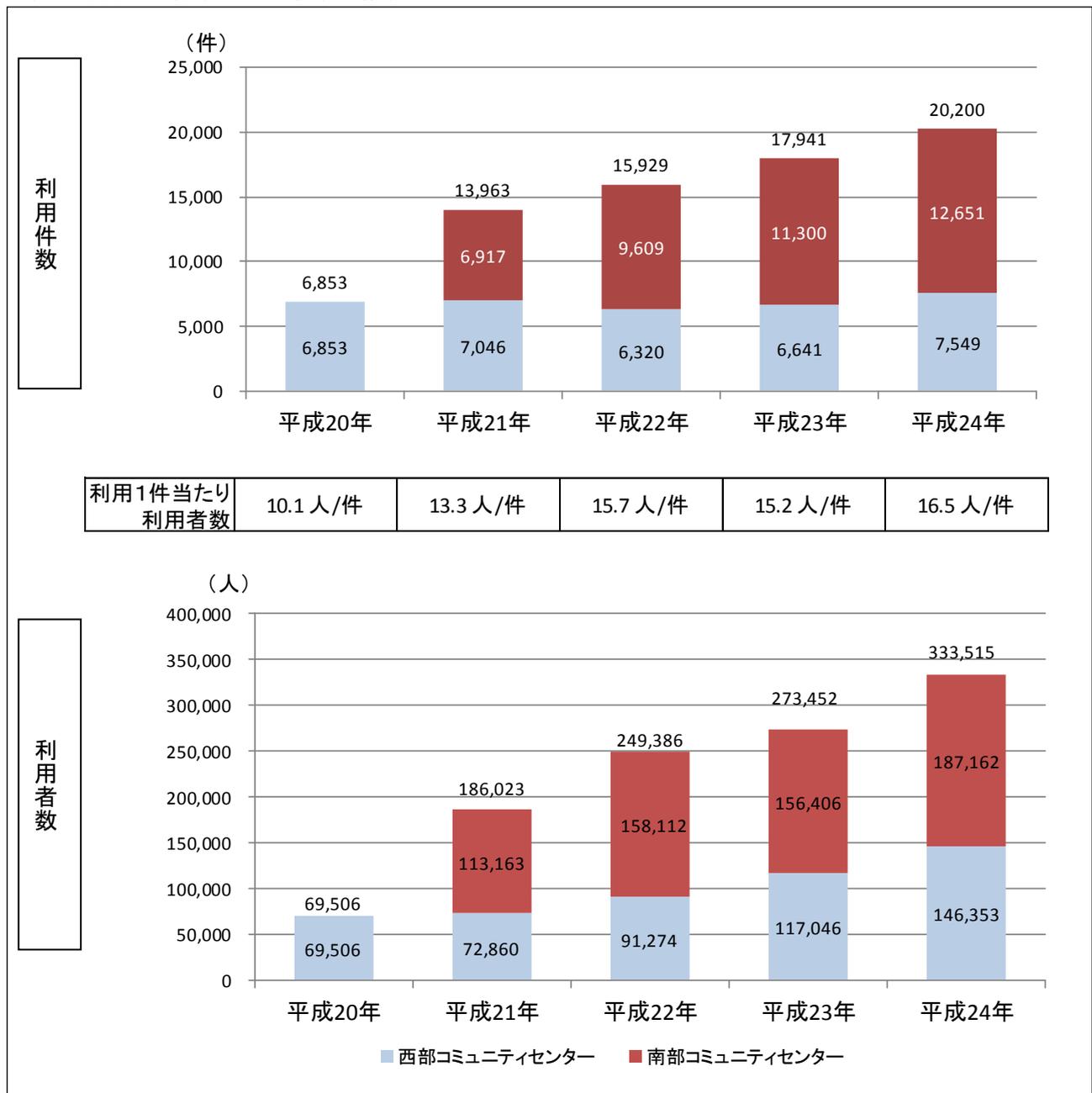
■ 総利用件数・総利用者数

利用件数の推移をみると、平成20年度の6,853件から平成24年度の2万200件まで増加しています。

利用者数の推移は、6万9,506人から33万3,515人で推移しています。平成24年度は前年度と比較して22%増加しています。

西部コミュニティセンターでは利用件数に増減がありますが、利用者数については両施設とも増加傾向が見られます。

図表 年間利用件数・利用者数の推移



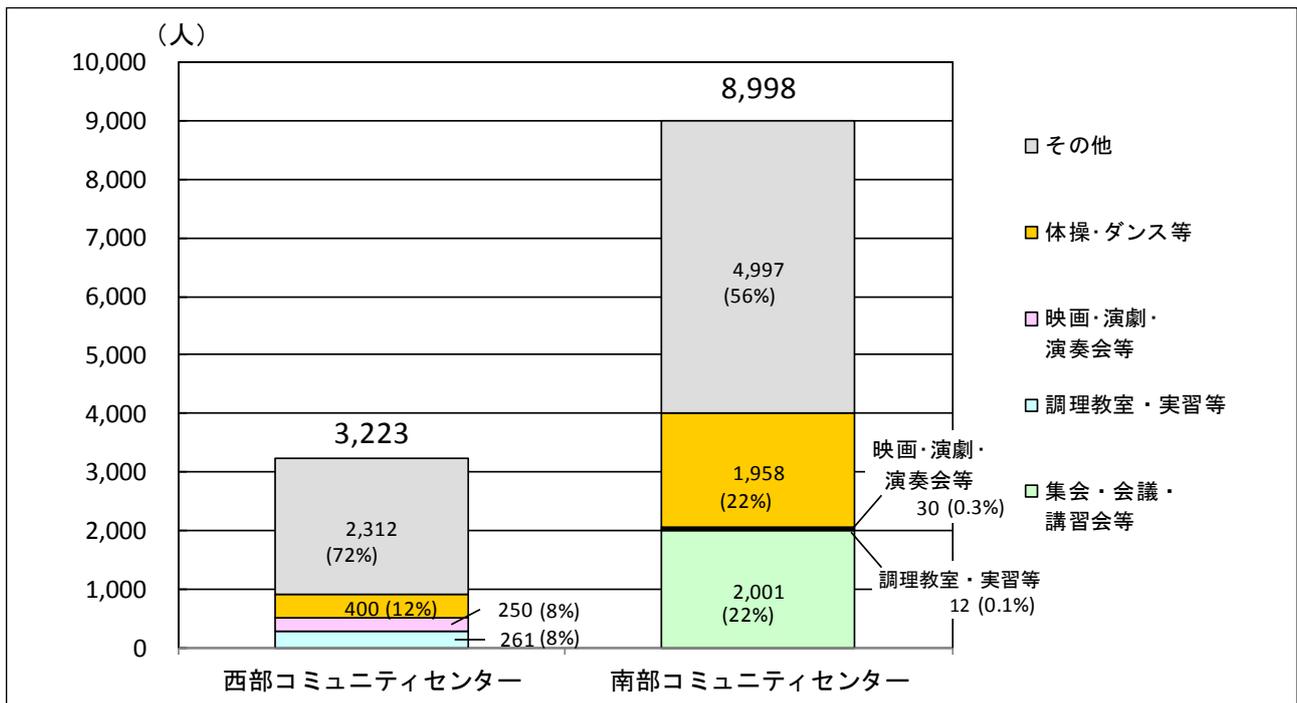
■ 主催事業利用者数

講座・講演・体験学習等のコミュニティセンターが主催する事業での施設利用者数は、1万2,221人となっています。

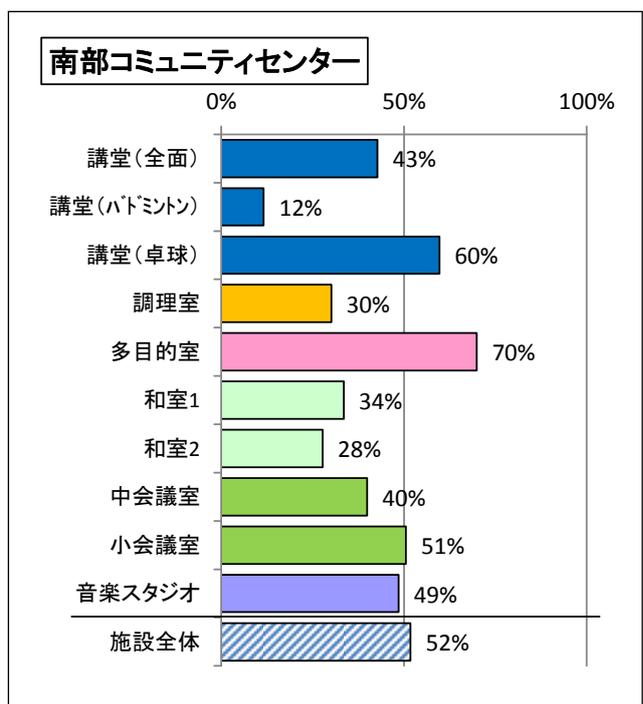
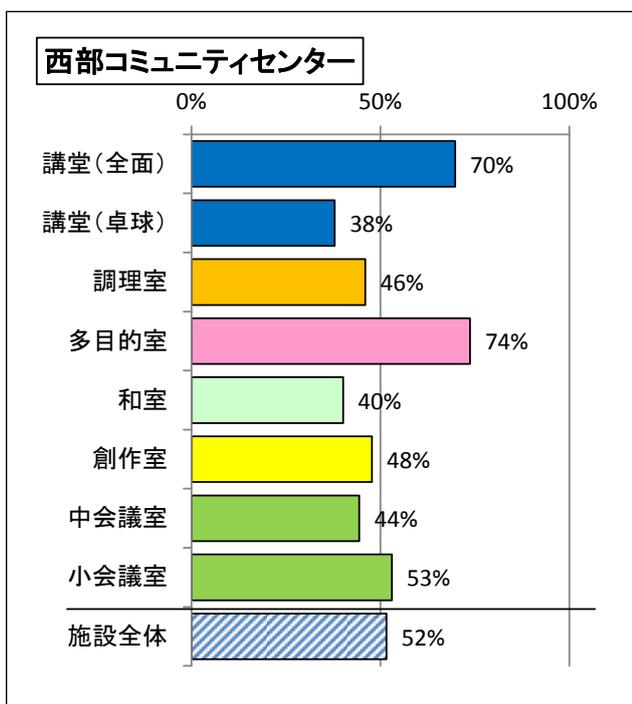
施設別では、西部コミュニティセンターは、その他事業が2,312人(72%)、体操・ダンス等が400人(12%)、そのほか映画・演劇・演奏会等の利用がみられます。

南部コミュニティセンターは、その他事業が4,997人(56%)、体操・ダンス等が1,958人(22%)、集会・会議・講習会等が2,001人(22%)となっており、その他事業は、夏まつりなどのイベント参加者が含まれています。

図表 主催事業別利用者数

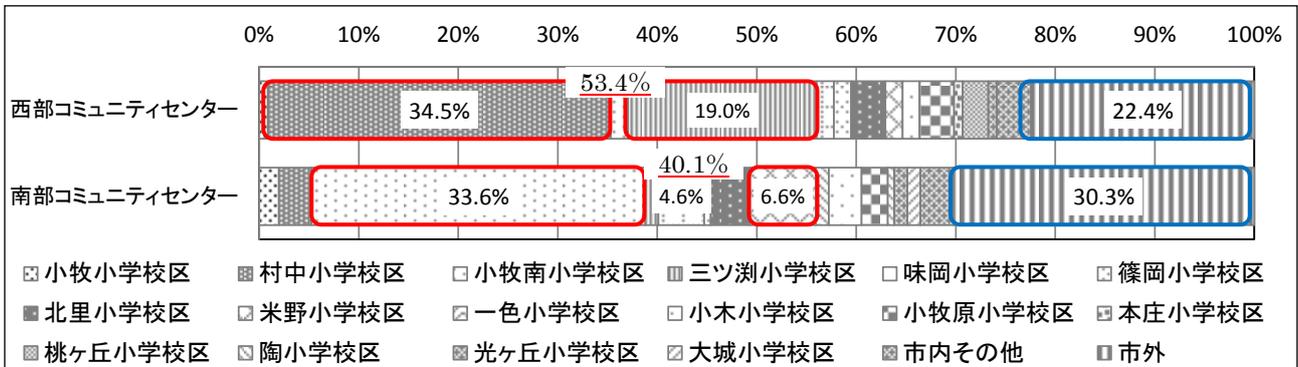


■ 部屋別稼働率

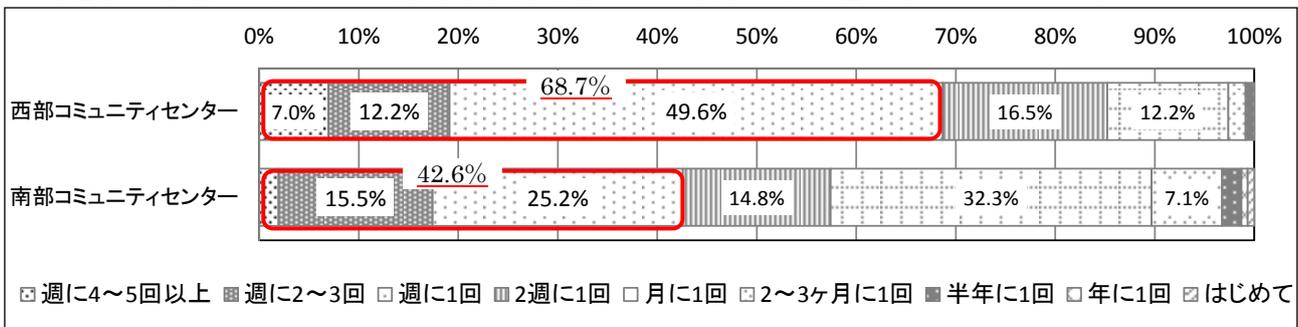


■ 利用者アンケート

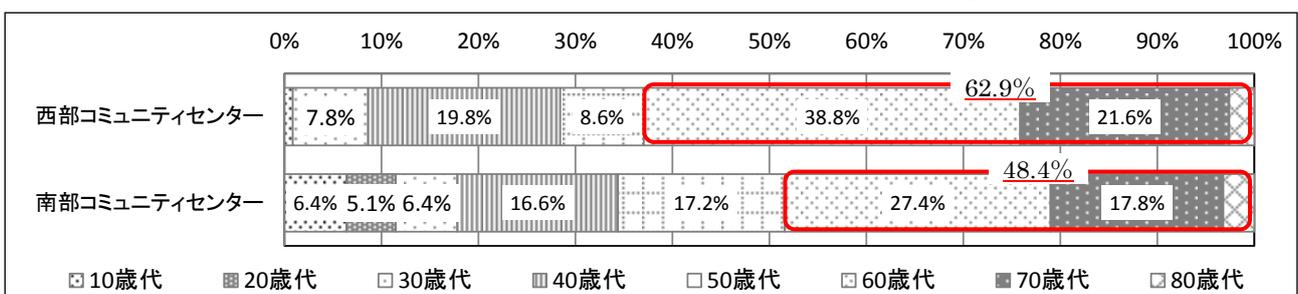
利用者の居住地をみると、両施設とも設置された地区に住んでいる方の利用が多くなっていますが、市外利用者も2~3割程度見られます。



両施設とも週に1回以上の定期的な利用をしている方が半数近くを占めています。



利用者の年齢層は、60歳以上の方の利用者が半数近くを占めています。



## ③ 運営体制

コミュニティセンターは、施設管理を指定管理者に委託しています。また、施設の運営については指定管理者と地元地区（巾下地区、小牧南地区）の住民からなる運営協議会が連携を図りながら行っています。

図表 運営体制（平成 24 年度）

	午前	午後	夜間
西部コミュニティセンター	平日(月～金)		
	土・日曜日・祝日 運営体制 10人 (常勤:3人、非常勤:7人)	その他職員(指定管理者職員) 3人	その他職員(指定管理者職員) 2人
南部コミュニティセンター	平日(月～金)		
	土・日曜日・祝日 運営体制 9人 (常勤:3人、非常勤:6人)	その他職員(指定管理者職員) 3人	その他職員(指定管理者職員) 2人

※ 常勤職員は週5日勤務、非常勤職員は週3～4日勤務。

※ イベント時には出勤する職員の増員あり。

④ コスト状況

■ 西部コミュニティセンター

市のコストと指定管理者のコストをあわせて整理した西部コミュニティセンターの年間トータルコストは、4,513万円です。

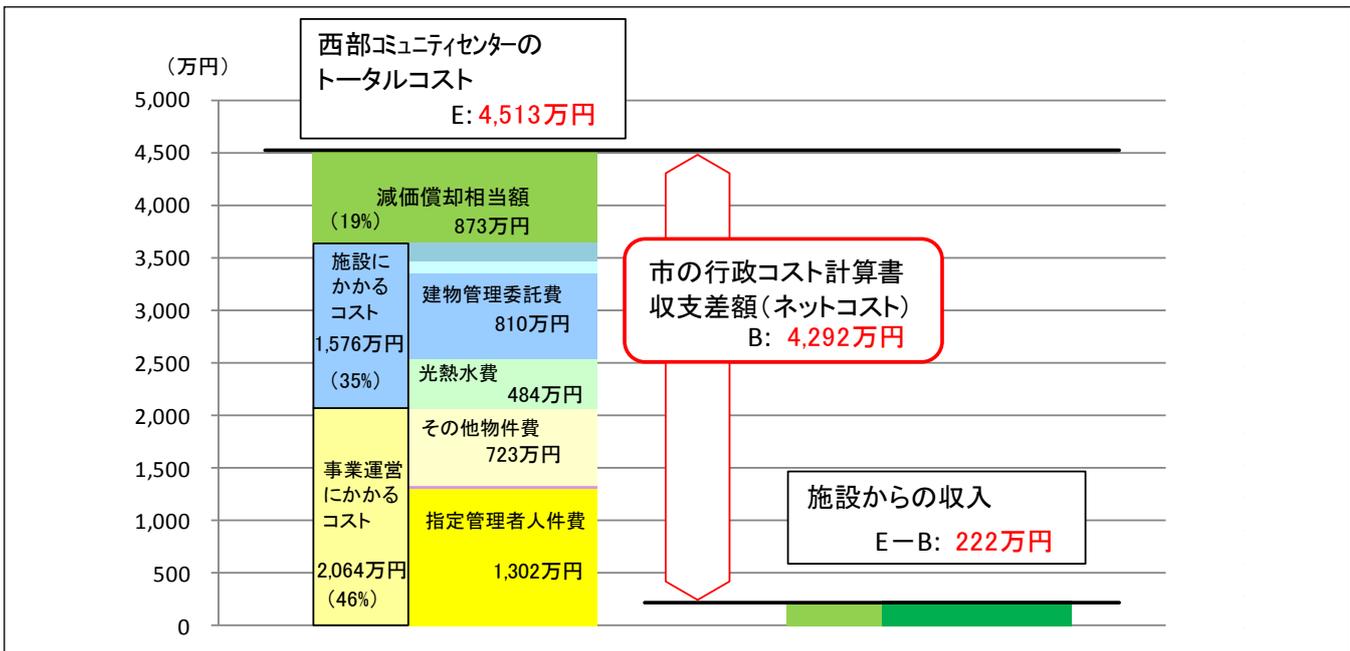
年間トータルコストのうち、施設にかかるコスト（建物管理委託費、光熱水費等）は1,576万円（35%）、事業運営にかかるコスト（人件費、その他物件費等）は2,064万円（46%）、減価償却相当額は873万円です。当該施設から年間222万円の収入があります。

図表 西部コミュニティセンター 行政コスト計算書（平成24年度）

		(円)
市の行政コスト計算書	I. 現金収支を伴うもの【コストの部】	西部コミュニティセンター
	修繕費	0
	使用料及び賃借料	774,000
	施設にかかるコスト計	774,000
	負担金補助及び交付金	200,000
	使用料及び賃借料	176,529
	その他物件費	0
	事業運営にかかるコスト計	376,529
	指定管理料 ②	35,246,719
	現金収支を伴うコスト 計 ①	36,397,248
	【収入の部】	
	使用料収入	2,168,100
	諸収入	47,630
	現金収支を伴う収入 計 ④	2,215,730
	II. 現金収支を伴わないもの【コストの部】	
減価償却相当額 ③	8,734,828	
III. 総括		
コストの部合計（トータルコスト）(①+③)	45,132,076 A	
収支差額（ネットコスト）(A-④)	42,916,346 B	

		(円)
指定管理者のコスト計算書	I. 現金収支を伴うもの【コストの部】	西部コミュニティセンター
	修繕料	1,056,719
	大規模修繕費	0
	光熱水費	4,837,100
	建物管理委託費	8,100,300
	使用料及び賃借料	993,986
	施設にかかるコスト計	14,988,105
	指定管理者人件費	13,024,827
	委託費	0
	その他物件費	7,233,787
	事業運営にかかるコスト計	20,258,614
	現金収支を伴うコスト 計 ⑤	35,246,719
	【収入の部】	
	指定管理料 ②	35,246,719
	現金収支を伴う収入 計 ⑥	35,246,719
III. 総括		
コストの部合計（トータルコスト）(⑤)	35,246,719 C	
指定管理者収支 (⑥-⑤)	0 D	
市と指定管理者の純計後トータルコスト (E=A+C+D-②)	45,132,076 E	

図表 西部コミュニティセンターのトータルコスト



■ 南部コミュニティセンター

市のコストと指定管理者のコストをあわせて整理した南部コミュニティセンターの年間トータルコストは、4,691万円です。

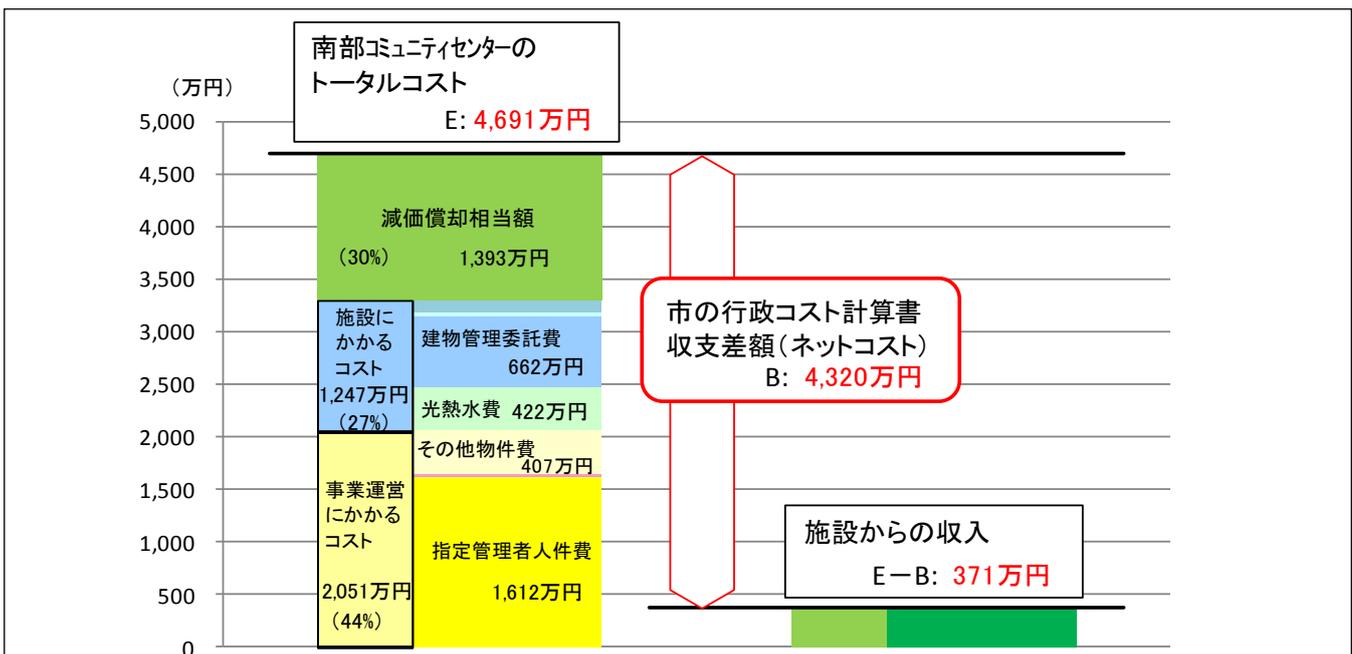
年間トータルコストのうち、施設にかかるコスト（建物管理委託費、光熱水費等）は1,247万円（27%）、事業運営にかかるコスト（人件費、その他物件費等）は2,051万円（44%）、減価償却相当額は1,393万円です。当該施設から年間371万円の収入があります。

図表 南部コミュニティセンター 行政コスト計算書（平成24年度）  
(円)

I. 現金収支を伴うもの【コストの部】		南部コミュニティセンター
施設にかかるコスト	修繕費	0
	使用料及び賃借料	544,000
	施設にかかるコスト計	544,000
事業運営にかかるコスト	負担金補助及び交付金	200,000
	使用料及び賃借料	114,887
	その他物件費	60,800
	事業運営にかかるコスト計	375,687
	指定管理料 ②	32,056,395
	現金収支を伴うコスト 計 ①	32,976,082
【収入の部】		
	使用料収入	3,645,250
	諸収入	61,590
	現金収支を伴う収入 計 ④	3,706,840
II. 現金収支を伴わないもの【コストの部】		
	減価償却相当額 ③	13,931,512
III. 総括		
	コストの部合計(トータルコスト) (①+③)	46,907,594 A
	収支差額(ネットコスト) (A-④)	43,200,754 B

I. 現金収支を伴うもの【コストの部】		南部コミュニティセンター
施設にかかるコスト	修繕料	368,595
	大規模修繕費	0
	光熱水費	4,220,040
	建物管理委託費	6,623,000
	使用料及び賃借料	710,210
	施設にかかるコスト計	11,921,845
事業運営にかかるコスト	指定管理者人件費	16,121,342
	委託費	0
	その他物件費	4,013,208
	事業運営にかかるコスト計	20,134,550
	現金収支を伴うコスト 計 ⑤	32,056,395
【収入の部】		
	指定管理料 ②	32,056,395
	現金収支を伴う収入 計 ⑥	32,056,395
III. 総括		
	コストの部合計(トータルコスト) (⑤)	32,056,395 C
	指定管理者収支 (⑥-⑤)	0 D
	市と指定管理者の純計後トータルコスト (E=A+C+D-②)	46,907,594 E

図表 南部コミュニティセンターのトータルコスト

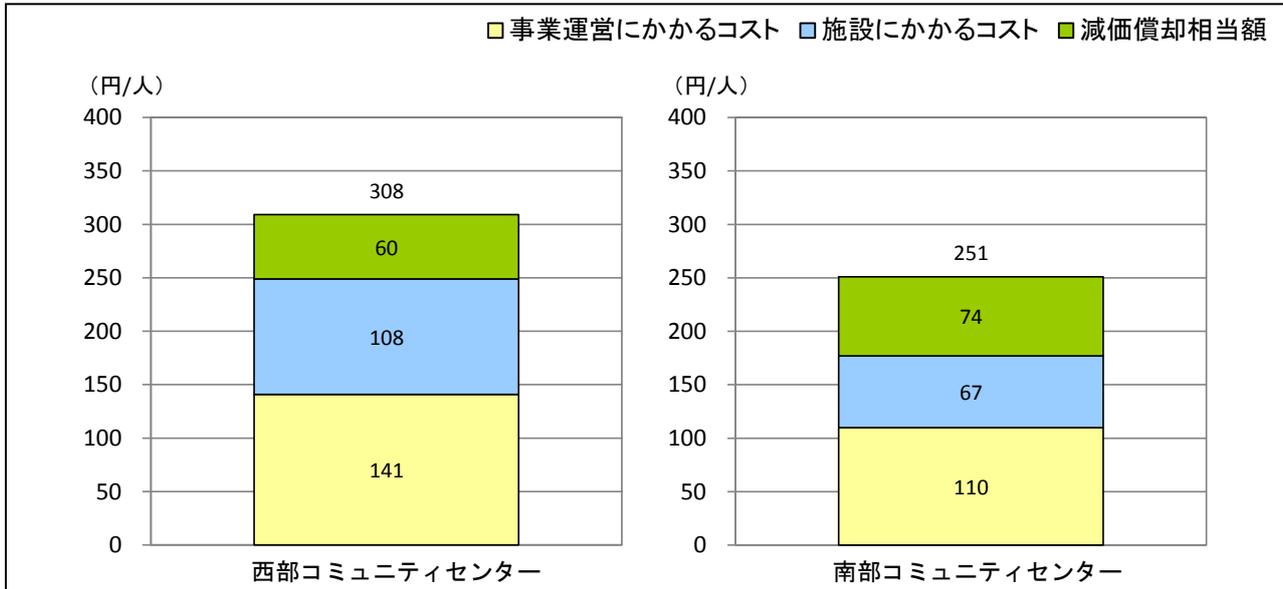


### 3) 評価・分析

#### ■ 利用者数1人当たりにかかるコスト

年間利用者数とトータルコストから利用者1人当たりにかかるコストを算出すると、西部コミュニティセンターが308円/人、南部コミュニティセンターが251円/人となっています。

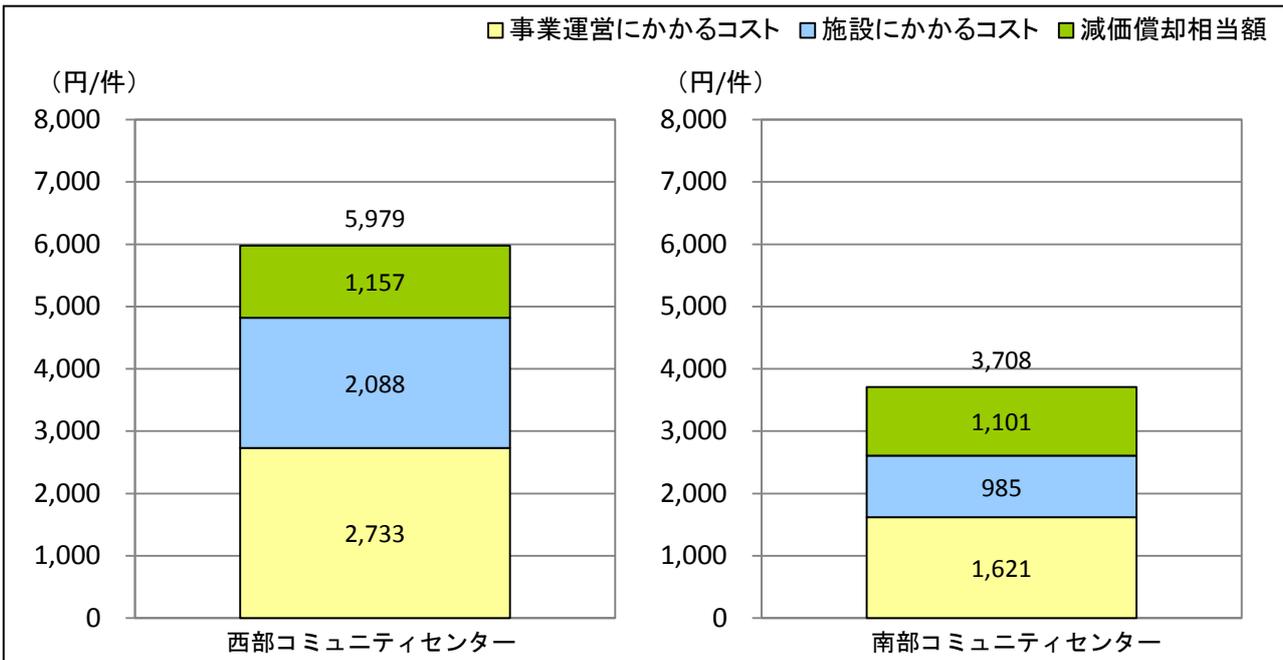
図表 利用者1人当たりにかかるコスト（平成24年度）



#### ■ 利用件数1件当たりにかかるコスト

年間利用件数とトータルコストから利用1件当たりにかかるコストを算出すると、西部コミュニティセンターが5,979円/件、南部コミュニティセンターが3,708円/件となっています。

図表 利用1件当たりにかかるコスト（平成24年度）



#### 4) 今後の検討の視点

##### ■ 施設に関する視点

- 2施設とも築10年未満と新しい施設ですが、利用者が安全に、安心してコミュニティセンターを利用できるよう今後も計画的に施設の維持管理を行っていく必要があります。

##### ■ 利用に関する視点

- 施設は、いずれも児童館との複合施設となっており、地区住民による広域的なコミュニティ活動の拠点として、誰もが気軽に立ち寄れる施設となっており、地域のイベント等の利用も多くなっています。今後も、指定管理者や運営協議会と市が密に連携を図りながら、効率的な施設の運営について引き続き検討する必要があります。

